

令和7年5月28日

中学校 技術・家庭科

第25回 全国中学生創造ものづくり教育フェア

実施要項

本要項、ルール等はWebページより閲覧できます

<https://www.ajgika.ne.jp>

主 催 全日本中学校技術・家庭科研究会

共 催 ○○○○○
公益社団法人全国中学校産業教育教材振興協会
日本産業技術教育学会
日本家庭科教育学会 他

後 援 ○○○○○ ○○○ ○○○
○○○ 他

開催の概要

- 1 開催期間 令和8年1月25日（日）、1月30日（金）～1月31日（土）
- 2 時間 ◆1月25日（日）「あなたのためのおべんとう」コンクール
◆1月30日（金） 第1日目 午前9時から午後5時
（競技ごとに、準備）
◆1月31日（土） 第2日目 午前9時から午後5時00分
（競技ごとに、開会式、競技会、閉会式）
（WEBにて結果発表）
（表彰状は郵送）※副賞はありません
- 3 会場 女子栄養大学（1/25）
東京都立六郷工科高等学校（1/30・1/31） 他
東京都大田区東六郷2-18-2 TEL：03-3737-6565
※なお、競技部門によってはオンライン活用や別会場での開催があります。
- 4 参加対象 全国の中学生、技術・家庭科担当教諭、ものづくり教育に係る関係者
- 5 プログラム (1)生徒作品コンクール
(2)木工チャレンジコンテスト
(3)「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール
(4)「あなたのためのおべんとう」コンクール
(5)創造アイデアロボットコンテスト
(6)プログラミングコンテスト
- 6 ご来賓 ○文部科学省 教科調査官 渡邊 茂一 先生（予定）
○文部科学省 教科調査官 熊谷 有紀子 先生（予定）
- 7 閉会式 なし
(1) 表彰（予定）
① ○○○○○賞 ② ○○○○○賞 ③ ○○○○○賞 ④ ○○○○○賞
⑤（公財）つくば科学万博記念財団理事長賞 ⑥（一財）田部謝恩財団特別賞
⑦全日本中学校技術・家庭科研究会会長賞 ⑧日本産業技術教育学会会長賞
⑨日本家庭科教育学会会長賞 ⑩女子栄養大学学長賞
⑪（公社）全国中学校産業教育教材振興協会会長賞

- ⑫(一社)日本家政学会被服構成学部会 ⑬全国家庭科教育協会会長賞
- ⑭(公社)全国工業高等学校長協会理事長賞
- ⑮ 全国市町村教育委員会連合会会長賞 ⑯ 日本教育新聞社新聞社賞
- ⑰ 全国農業高等学校長協会協会賞 ⑱ 日本木材青壮年団体連合会会長賞
- ⑲ 東京都公立中学校 PTA 協議会会長賞 ⑳ 湘南工科大学長賞

8 プログラムに関する実施概要

(1) 生徒作品コンクール (運営担当：群馬県・新潟県・全産協・学会)

ア 全国各都道府県で作品を募集し、技術分野・家庭分野、授業内製作作品（Ⅰ部門）・自主製作部門（Ⅱ部門）を合わせて、各都道府県市計6作品までとする。

イ (公社)全国中学校産業教育教材振興協会と共催で作品を募集する。

(2) 木工チャレンジコンテスト (運営担当：栃木県・茨城県・全産協・学会)

ア 木材加工の技術やデザイン、創造性を競う。

(3) 「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール (運営担当：長野県・山梨県・学会)

ア 布による製作品の加工技術やデザイン、創造性を競う。

(4) 「あなたのためのおべんとう」コンクール (運営担当：千葉県・神奈川県・埼玉県・千葉県・東京都・学会)

ア 食べてもらう相手のことを考えたお弁当作りを通して、身近な人とのかかわりの大切さや「食」の重要性を知る。

(5) 創造アイデアロボットコンテスト (運営担当：東京都・埼玉県・学会)

ア 全国統一規格のロボットコンテストを各都道府県で実施する。

イ 全国大会は対面方式で行い、技術や創造性を競う。

(6) プログラミングコンテスト (運営担当：神奈川県・毎日パソコン事務局)

ア プログラミング（チャットボット）の制作を通して、その創造力・論理的な思考力を競います。

(7) その他

「体験セミナー」や「ものづくり学習に関する教材・器具等の紹介」は、都合により開催しません。 (運営担当：千葉県)

9 大会参加費について

- ・大会参加費については、各部門が指定した口座にお振り込みください。また、各部門の振込口座は、各部門の実施要項にてご確認ください。

※振込手数料は、大会参加者のご負担になります。

- 10 生成 AI に関しては、文部科学省「初等中等教育段階における生成 AI の利活用に関するガイドライン（令和 6 年 1 2 月 2 6 日）」に基づいて『中学生創造ものづくり教育フェア』を行います。ご指導される先生方や参加される生徒の皆さんは、参加や作品の応募・提出前に必ずご確認ください。
- 11 入賞された場合は、賞状をお送りいたします。なお、複数人で参加したチームでも、お送りする賞状は 1 枚のみとなります。予めご承知おきください。
- 12 「合同部活動」として各部門の競技に参加する場合は、以下の注意事項をよくお読みになり、「応諾書」をそれぞれの学校で作成をしてご提出ください。
なお、部門によっては「合同部活動」としての参加をお断りする場合があります。事前に各部門責任者様に「合同部活動としての参加」の可否をご確認ください。

【注意事項】

- ① **入賞した場合は、応諾書の文字通りに賞状を作成いたします。**楷書で丁寧にご記入下さい。特に「とめ」「はね」「はらい」などを正確にご記入下さい。また、学校名、氏名、ふりがな、緊急連絡先も正確に記入下さい。
- ②**合同部活動（複数校）**の場合の「応諾書」は、参加校でチーム名を統一していただいたうえで、参加される**各校それぞれで 1 枚ずつ「応諾書」をご提出**下さい。
- ③**合同部活動（複数校）**で入賞された場合でも、いただける**賞状は 1 枚**となります。あらかじめご承知おき下さい。